

## REGEXFIND関数

指定された正規表現のパターンが存在するかどうかを論理値で返す

### ◇機能

指定された正規表現のパターンが、特定のフィールド中またはレコード全体のどこかに存在するかどうかを示す論理値を返します。

### ◇構文

REGEXFIND(対象値,パターン)

引数	入力内容
1 対象値	検索する文字列を指定します。 フィールド、式、またはリテラル値が指定可能です。
2 パターン	検索する正規表現のパターンを指定します。 パターンには、リテラル文字、メタ文字、またはこれら2つの組み合わせを指定できます。

REGEXFIND
— □ ×

REGEXFIND(対象値、パターン)

対象値  検索する文字列を指定します。

パターン  検索するパターンを指定します。

正規表現で指定されたパターンが文字列内に現れるかどうかを示す論理値を返します。  
指定されたパターンの値が見つかった場合はT (true)、そうでない場合は F (false) を返します。

- 対象値：検索する文字列を指定します。フィールド、式、またはリテラル値が指定可能です。
- パターン：検索するパターンを指定します。(正規表現)  
パターンには、リテラル文字、メタ文字、またはこれら2つの組み合わせを指定 できます。  
リテラル文字には、すべての英数字、一部の句読点、および空白が含まれます。  
検索は大文字と小文字を区別します。

### ◇戻り値のデータ型

論理型 (True/False)

## ◇処理の例

検索する文字列	パターン	戻り値
"example@mail.com"	"^[a-zA-Z0-9._%+-]+@[a-zA-Z0-9.-]+¥.[a-zA-Z]{2,}\$"	TRUE
"example@mail"	"^[a-zA-Z0-9._%+-]+@[a-zA-Z0-9.-]+¥.[a-zA-Z]{2,}\$"	FALSE
"(123) 456-7890"	"¥(¥d{3}¥) ¥d{3}-¥d{4}"	TRUE
"123-456-7890"	"¥(¥d{3}¥) ¥d{3}-¥d{4}"	FALSE
"Hello"	"^[a-zA-Z]+\$"	TRUE
"Hello123"	"^[a-zA-Z]+\$"	FALSE
"This is a word in a sentence."	"¥bword¥b"	TRUE
"This is a wordy sentence."	"¥bword¥b"	FALSE
"Phoenix"	"Phoenix Austin Los Angeles"	TRUE
"Phoesssnix"	"Phoenix Austin Los Angeles"	FALSE
"Johnson"	"^Joh?n"	TRUE
"Johsssnson"	"^Joh?n"	FALSE
"John"	"^Joh?n¥b"	TRUE
"GGJosshn"	"^Joh?n¥b"	FALSE
"343243249834543543aa"	"98"	TRUE
"343243249345843543"	"98"	FALSE
"98dfsad324324"	"¥b98"	TRUE
"dfsad39824324"	"¥b98"	FALSE